|  |  |
| --- | --- |
| 仕 様 書サンプル | 責任者 |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 事　　　項 | 摘　　　要 |
| 件　　　名 | テキストデータHTML変換ツール |
| 仕　　　様 | 目的  ・SILのToolbox形式のデータをHTMLに変換するツール開発  ・どの言語のデータにも対応できる汎用性を持たせる  要求事項  既存のスライアモン語用変換ツールを汎用性のあるものにする。以下の点を含むこと。  ◆ヘッダ設定：\tや\gのようなタグのうち、何を変換対象とするのかを設定。 ◆削除リスト設定：特殊な文字で、htmlに変換する際に削除する文字を設定。 ◆結合リスト設定：<>や-等、隣の文字と連結して変換する対象を設定。◆タイトル入力機能追加：変換画面上で入力した文字列を、変換対象のHTMLのタイトルとして用いるようにする。※現状ではメニュー機能から文字列を転用している。◆HTML変換ロジック修正：各種設定画面で設定した内容を元に動作するように変換機能のプログラムを修正。 ◆全て絶対パス指定に変更。 ◆その他： ・メニューの配色指定機能 ・各データ(\tや\g等)の配色指定機能 ・各データ(\tや\g等)のフォント指定機能 ・音声ファイルに複数ファイル対応(想定するのは同一音源の別形式ファイル。ブラウザ間で対応するファイルが異なる点に対応させるため) ・表示切替時にスクロール位置が変更してしまう点に対する対応(先頭に表示されているデータの位置に自動でスクロールを戻す) |
| 納　　　期 | 2025年2月14日（金） |
| 代金の支払 | 納入検査完了後、適法な請求書を受理した月の翌月25日に１回で支払う。 |
| 知的財産権 | 受注者の作成したプログラムの著作物については、受注者がその権利を保持する。受注者は、発注者（IRCプロジェクト・リーダー）に対し、自ら当該著作物を電子計算機において利用（インターネット等での公開を含む。）に必要と認められる限度において、当該著作物の複製その他の利用（公衆送信等を含む。）を認めるものとする。また、受注者は、プログラムのソースコードを発注者に開示・引き渡すこととし、発注者が当該プログラムの機能を維持するために必要な範囲において改変し、利用することを認める。発注者は、受注者から許諾を受けた範囲を超えた利用をするときは、あらかじめ受注者の許諾を得るものとする。なお、受注者は、発注者に許諾された範囲で利用・改変等をする限り、当該著作物について著作者人格権を行使しないものとする。 |